

第 39 回中央委員会開催

要求実現・年金裁判勝利・組織の前進を！



全日本年金者組合は12月9、10日の2日間、東京お茶の水の全労連会館で全国から149人が出席し、第39回中央委員会を開催しました。

この会議で結成30周年を新たな出発点に、組織の前進から飛躍をかちとり14万組織の建設、最低保障年金の創設、地裁判決が近づく年金裁判の勝利の展望を切り開くことを意思統一しました。

また、民主主義・社会保障を破壊する安倍政権を倒し、市民と野党の共闘による連合政権実現へよりいっそう奮闘していく決意を固めました。

中央委員会では金子委員長の挨拶につづき、全労連議長の小田川義和さん、年金裁判違憲訴訟共同代表の加藤健次弁護士からご挨拶をいただきました。

第39回中央委員会宣言を満場一致で採択しました。